

## Oleiros

### について



### オレイロス

オレイロス (Oleiros) の村は、いわゆる「ピニャル (Pinhal)」(松林)として知られる一帯にあり、その近くにはカブリル貯水池 (Barragem do Cabril) があります。自然とのふれあいを楽しみながら数日間のんびりと過ごすには、なによりの場所と言えるでしょう。はるかな昔から、この地に存在した古の人々がさまざまな遺跡を残し、それが今にいたるまで伝えられています。その一例が、コヴァ・ダ・モウラ (Cova da Moura) の古城です。

村もまた、ゆっくり時間をかけて訪れたいところです。見どころとしては、16世紀から18世紀にかけてのものである教区教会 (Igreja Matriz) が挙げられます。18世紀のミゼリコルディア教会 (Igreja da Misericórdia) は、ターリャ・ドウラーダ (金泥細工) が見事です。

周辺一帯にある、絵に描いたように美しい村々に立ち寄ってみるのもいいでしょう。例えば、村の一本道に沿って白壁の家々が並んだアルヴァロ (Álvaro) の村や、400年前に建てられた片岩の同じ形の家々が並ぶエストレイト (Estreito) の村などです。

この地域の料理は、あえて選ぶのが難しいほど、非常にバラエティに富んでいます。代表的なものとしては、マラーニョス (maranhos) (羊の臓物と米、鶏肉などの煮込み) や、ブショ・レシェアード (bucho recheado) (ブタの胃袋の詰物)、仔ヤギの丸焼き、マスのグリルなどの他、野ウサギ、ウサギ、ウズラなどのジビエ料理が挙げられます。